

新築・リフォーム時のクロス貼りも容易になります

1 クロス貼りの前に、手摺を施工します。



壁の下地完成後、手摺を施工します。

2 クロスを貼る時は手摺を外します。



直線部ごとに手摺の取り外しができます。

3 クロス貼り作業もスムーズです



壁に残るのはブラケットの座部のみ。作業の邪魔になりません。

4 手摺を元通りにして完成。

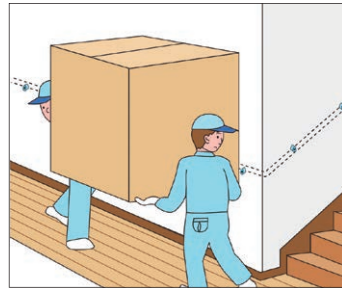
壁紙貼り前の取り付け可能

壁紙貼り等の作業前に手摺を外しても壁面に押しピンが残り、壁紙貼り作業後の手摺設置の復元も簡単です。

※着脱機能は、壁受ブラケット、直受ブラケットに対応しています。

荷物の運搬時も通路が広々

大きな家具や電気製品の運搬の際、手摺を取り外せば通路が広く使え、作業が円滑になります。



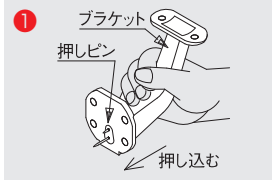
着脱時の取り付け

簡単施工

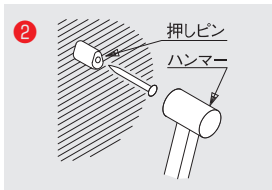
ワンタッチで壁面への仮固定が実現

押しピンをブラケット裏面穴にセットし、壁面（石膏ボード使用）へ押し込むとブラケットが仮固定でき壁面へのネジ止が簡単です。

■ 壁紙貼り前の仮固定方法



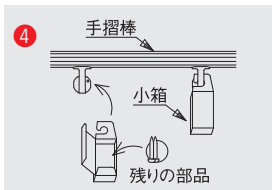
押しピンをブラケット裏面穴にセットし、取り付け位置に押し込み仮固定します。



ブラケットを一旦押しピンから外し、押しピンの穴に釘をハンマーで打ち込んで固定します。

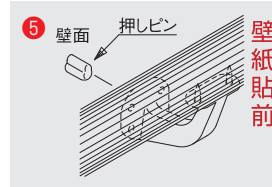


ブラケットを押しピンにはめ込み、Aナベ+ TP4×40 1本を上側左右どちらか一方の穴に取り付けて仮固定します。



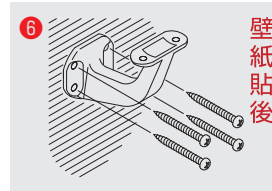
残りの部品（カバー 1個、Aナベ TP4×40 3本）を壁紙貼り後まで紛失しない製品小箱に入れ、ブラケットに引っ掛け保管します。

■ 壁紙貼り前の外し方



ブラケットを固定しているAナベ TP4×40 1本を抜き手摺セットを前向きに外します。その時、押しピンは壁面に残ります。

■ 壁紙貼り後の取り付け方



押しピン位置に手摺セットをはめ込み、Aナベ TP4×40 4本にてブラケットを固定しカバーを装着します。



ご注意

- 押しピンは針状になっていますので、指等に刺さないよう注意してください。
- 押しピンはコンクリートや無垢材などの硬い対象物には取り付けられません。
- 手摺施工が完了するまでの間、部品を紛失しないよう保管してください。